

# 研究部門 実績一覧

---

研究者別・時系列で記載  
令和3年5月現在

## 炭谷 茂

済生会保健・医療・福祉総合研究所 所長

(令和3年1月以降)

## 【著書】

『社会福祉学習双書2021 社会福祉の原理と政策』「社会福祉の思想と哲学」

分担執筆 全国社会福祉協議会 令和3年2月

## 【論文】

- 1 『産業廃棄物処理業における多様な人材確保に関する研究報告』 令和3年3月環境省提出
- 2 『子どもと環境福祉の取り組みに関する研究報告』 令和3年3月(社福)黎明会提出
- 3 『知的障害者の就労の課題と対策』 令和3年4月日本社会福祉弘済会提出
- 4 『環境福祉と鉱業の歴史(1)～(4)』 環境新聞 令和3年3月～5月
- 5 『新型コロナウイルス感染症とこれからの社会』 部落解放 令和3年2月

## 【講演等】

- 1 『人権を行政運営の中核に据える』 令和3年1月 北九州市職員研修所
- 2 『同和問題の基礎知識』 令和3年1月 東京都人材支援事業団
- 3 『コロナと人権』 令和3年1月 国立市人権審議会
- 4 『新型コロナ禍の地域福祉のあり方』 令和3年2月 大田区地域福祉計画懇談会
- 5 『今、求められる社会福祉法人経営のありかた』  
令和3年2月 東京都社会福祉協議会(WEB)
- 6 『諸外国のソーシャルファームと日本の方向』 令和3年3月 東京しごと財団
- 7 『コロナ禍における医療・福祉のあり方』  
令和3年3月 江津市社会福祉協議会(WEB)
- 8 『コロナと人権問題』 令和3年5月 神奈川県人権懇話会

# 山口 直人

研究部門長

▶研究テーマ

済生会介護データベースの構築に向けた実証研究  
済生会病院医師の働き方の実態と今後の在り方に関する研究  
済生会病院における入院中感染症罹患に関する臨床疫学研究

---

## 【報告書】

1. 「済生会病院医師の働き方の実態と今後の在り方に関する研究」報告書.

平成 31 年 4 月

2. 済生会病院における医師の働き方改革の現状と課題. 「済生会病院医師の働き方の実態と今後の在り方に関する研究」 フォローアップ施設調査より.

令和 2 年 9 月

3. 「済生会介護データベースの構築に向けた実証研究」報告書.

令和 2 年 11 月

## 【学会発表】

1. 山口直人、持田勇治. 済生会病院における入院中感染症発症リスクに関する臨床疫学的研究. 第 56 回日本医療・病院管理学会総会、2018.

2. 山口直人、持田勇治. 済生会医師の働き方の実情と今後の在り方に関する研究. 第 21 回日本医療マネジメント学会学術総会、2019.

3. 山口直人. 済生会からみた医療・病院管理学への期待. シンポジウム「公的医療機関等における医療・病院管理」第 57 回日本医療・病院管理学会総会、2019.

4. 山口直人、持田勇治. 入院中感染症罹患リスクと医師の時間外労働との関連に関する生態学的分析. 第 57 回日本医療・病院管理学会総会、2019.

5. 山口直人、持田勇治. 済生会 80 病院における医師の診療活動時間と患者一人当たり診療時間の相関分析. 第 22 回日本医療マネジメント学会学術総会、2020.

# 持田 勇治

## 上席研究員

### ▶研究テーマ

診療サービスの指標の作成と公開  
DPC 機能評価係数Ⅱの分析  
地域包括ケア病棟運用最適化の検討  
済生会介護データベース構築に向けた実証研究

### 【報告書】

診療サービスの指標調査結果報告書（令和3年3月）

### 【学会発表】

- ①済生会保健・医療・福祉総合研究所による活動報告：  
「DPC等のデータを活用した病院経営の在り方及び 病院経営に資する分析手法等に関する研究の進捗状況の報告」 第70回済生会学会 2018/02/18（福岡）
- ②済生会保健・医療・福祉総合研究所による活動報告：  
「済生会保健・医療・福祉総合研究所 研究部門医療分野研究進捗状況報告」  
第71回済生会学会 2019/02/24（富山）
- ③「股関節・大腿近位の骨折の入院日数についての考察」  
第69回日本病院学会 2019/08/01（札幌）
- ④「股関節・大腿近位の骨折の入院病床のコントロールについての考察」  
第57回日本医療・病院管理学会 2019/11/03（新潟）
- ⑤「DPCデータを使用した診療サービスの指標の作成と活用について」  
第72回済生会学会 2020/02/09（新潟）
- ⑥「DPC機能評価係数Ⅱの決定プロセスの理解について」  
第72回済生会学会 2020/02/09（新潟）
- ⑦医療と介護のビックデータ戦略：「効率的運用に向けた医療ビックデータの活用」  
日本医療マネジメント学会 2020/10/06（京都）

### 【共同研究活動】

「計画外再入院に影響を与える医療供給側の要因に関する研究」—DPCデータの活用—  
慶應義塾大学大学院・健康マネジメント研究科 新井 崇弘  
済生会 DPC データを使用して「心不全」の計画外再入院の入院患者に関する医療資源の投入状況について等の研究について共同研究活動を行った。

# 原田 奈津子

上席研究員

▶研究テーマ

なでしこプランの展開と課題

済生会独自の地域包括ケアモデルの確立に向けて

福祉施設における看取りの現状と課題

## 2017 年度

### 【学会発表】

済生会学会（2018年2月：福岡）

「済生会総研における福祉分野に関する研究の全体像と活動報告」

### 【研修・講演活動】

関東ブロック MSW 研究会にて済生会総研の研究活動報告（川口総合病院：6月）

済生会地域包括ケア連携士の講義・演習への参画

（本部にて11月14日1コマ分担当：ケアマネジメント）

\*この他、日本ソーシャルワーク教育学校連盟での社会福祉士の国家試験合格支援委員会の委員を務めた。

## 2018 年度

### 【学会発表】

日本社会福祉学会（2018年9月8・9日：金城学院大学）

「刑余者の就労支援に関する現状と課題—介護分野への就労支援を軸にした済生会モデルの構築と展開に向けて—」

日本介護福祉学会（2018年9月1・2日：桃山学院大学）

「済生会 DCAT の取り組みにおける現状と課題—組織化と派遣職員へのサポート—」

済生会学会（2019年2月：富山）

「なでしこプラン」「地域包括ケア」「済生会 DCAT」に関する研究活動報告

\*この他、日本ソーシャルワーク教育学校連盟での社会福祉士の国家試験合格支援委員会の委員を務め、日本社会福祉士会などの研究事業にも参画し、福祉の専門職の養成や力量発揮のための取り組みにかかわった。

## 2019 年度

### 【学会発表】

日本老年社会学会（2019年6月7・8日：東北福祉大学）

「地域包括ケア推進における連携の課題 —MSW（医療ソーシャルワーカー）への調査から—」

日本介護福祉学会（2019年8月31日・9月1日：静岡県立大学短期大学部）

「被災地の DCAT 活動における受援施設の課題 —済生会 DCAT の取り組みから—」

日本社会福祉学会（2019年9月21・22日：大分大学）

「刑務所出所者の就労支援に関する支援者側からみた現状と課題—介護分野への就労で同僚となった福祉施設職員への調査から—」

済生会学会（2020年2月9日：新潟）

「済生会独自の地域包括ケアモデルの構築に向けた現状と課題—調査結果から—」

**【講演活動】**

済生会地域包括ケア連携士研修（2019年11月：済生会本部）

「グループワーク①」（11/20）・「グループワーク②」（11/22）担当

済生会福祉施設リーダー研修（2019年12月：岡山）

「地域での暮らしを支える社会福祉実践—済生会が果たす役割と意義」

済生会福祉施設長会会議（2020年2月8日：新潟）

「済生会福祉施設における済生会 DCAT 活動と地域包括ケアの現状と課題」

済生会地域包括ケア連携士フォローアップ研修（2020年2月27・28日：済生会本部）

「グループワーク」担当

\*このほか、日本ソーシャルワーク教育学校連盟での社会福祉士の国家試験合格支援委員会の委員を務め、さらに、日本社会福祉士会におけるマクロソーシャルワークの研究事業にも参画し、福祉の専門職養成や力量発揮のための取り組みにかかわった。

**2020年度**

**【学会発表】**

日本老年社会科学会（2020年6月6・7日：誌面発表）

「福祉施設における地域包括ケア推進に向けた連携の現状と課題」

日本介護福祉学会（2020年10月31日：WEB開催・誌面発表）

「被災地の DCAT 活動における派遣職員の現状と課題—済生会 DCAT の取り組みから—」

**【研修・講演活動】**

済生会地域包括ケア連携士フォローアップ研修「グループワーク①・② 発表・まとめ」担当  
（2021年3月19日：本部・WEB開催）

\*済生会における先駆的な取り組みを行っている病院・福祉施設の事例報告を受け、自施設における取り組みを見つめなおすと共に、自施設にどのようにいかすのか、グループワークを通して検討を行った。

\*このほか、日本ソーシャルワーク教育学校連盟での社会福祉士の国家試験合格支援委員会の委員を務め、日本社会福祉士会におけるマクロソーシャルワークの研究事業にも参画し、福祉の専門職養成や力量発揮のための取り組みにかかわった。

# 吉田 護昭 研究員

▶研究テーマ

重症心身障害児（者）のアセスメントに関する研究  
済生会介護データベースの構築に向けた実証研究

---

## 【論文】

1. 重症心身障害児（者）施設におけるアセスメントの現状と課題 [査読有]. 川崎医療福祉学会誌、30 (1)、83-94、2020.
2. 障害者支援施設職員の連携に関する現状と課題 [査読有]. 川崎医療福祉学会誌、29 (1)、45-55、2019.

## 【報告書】

1. 済生会重症心身障害児（者）施設全 6 施設の入退所の実態と今後の展望、令和 2 年度研究報告書.
2. 済生会重症心身障害児（者）施設全 6 施設の入所児者の実態およびアセスメントの現状と課題、令和元年度研究報告書.
3. 障害者入所施設職員における連携の実態に関する研究—済生会独自の障害者入所—施設のあり方を目指して—、平成 30 年度研究報告書.

## 【学会発表】

1. 障害者入所施設職員における連携の実態に関する研究活動報告 第 71 回済生会学会シンポジウム 富山県民会館 (2019/2)
2. 済生会重症心身障害児（者）施設 6 施設の入所児者に対するアセスメントの現状と課題 第 72 回済生会学会 口頭発表 単独 新潟朱鷺メッセ (2020/2)

## 研究内容等 問い合わせ一覧

|        |  |
|--------|--|
| 山口 直人  | <a href="mailto:n.yamaguchi@saiseikai.or.jp">n.yamaguchi@saiseikai.or.jp</a> |
| 持田 勇治  | <a href="mailto:y.mochida@saiseikai.or.jp">y.mochida@saiseikai.or.jp</a>     |
| 原田 奈津子 | <a href="mailto:n.harada@saiseikai.or.jp">n.harada@saiseikai.or.jp</a>       |
| 吉田 護昭  | <a href="mailto:m.yoshida@saiseikai.or.jp">m.yoshida@saiseikai.or.jp</a>     |
| 藤本 賢治  | <a href="mailto:kenfuji@med.uoeh-u.ac.jp">kenfuji@med.uoeh-u.ac.jp</a>       |
| 平井 滋   | <a href="mailto:s.hirai@saiseikai.or.jp">s.hirai@saiseikai.or.jp</a>         |



---

済生会保健・医療・福祉総合研究所  
所報 第1号

令和3年6月16日 第1版 第1刷発行

---

発行 社会福祉法人 恩賜財団 済生会

理事長 炭谷 茂

編集 済生会保健・医療・福祉総合研究所

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル 26階

電話：03-3454-3315 FAX：03-3454-5022

URL <http://soken.saiseikai.or.jp/>